

東京圏国家戦略特別区域会議(第12回)

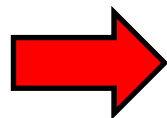
2016年8月31日

(東京都・神奈川県・千葉市)

第12回東京圏国家戦略特別区域会議 東京都提出資料

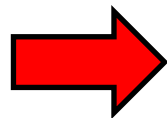
「新しい東京」創りを目指して

- 東京の課題解決とさらなる成長のため、常に**都民ファースト**の視点に立ちながら、**3つのシティ**を実現し、「**新しい東京**」を創ることを目指す



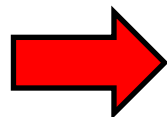
【セーフ シティ】

もっと安心、もっと安全、もっと元気な首都・東京



【ダイバーシティ】

女性も、男性も、子供も、高齢者も、障害者も、いきいきと生活できる、活躍できる、多様性を持った都市



【スマート シティ】

世界に開かれた、環境・金融先進都市

- これらをスピーディに実現していく上で、国家戦略特区は重要なツール、これまで以上に徹底活用

- ➡ 都市再生、先進医療分野を、プロジェクトの拡大により一層深化
- ➡ 今後は、女性の活躍推進、国際金融都市の実現にも力を入れていく

女性の活躍推進

(1) 都市公園内の保育所設置特例等の活用について

<渋谷区 都立代々木公園における特例活用>

- ・ 渋谷区はこれまで、待機児童解消のために民有地の購入や区有地・区施設の活用等実施してきたが、さらなる用地確保は困難な状況。
- ・ しかし、待機児童は315人（今年4月）で増加傾向。特に、代々木公園周辺地区は0～2歳児が多い。



特例を活用して、都立代々木公園内の原宿側に保育所定員122人（予定）の0～5歳児までの認定こども園を整備。

<適用区域>



施設概要

所在地：都立代々木公園内原宿門付近
実施主体：ナチュラルマイルジャパン株式会社
占用面積：約900㎡
整備施設：保育所型認定こども園
（児童福祉法39条第1項に基づく保育所）
開設日：平成29年10月1日（予定）
定員：保育所122人、幼稚園6人（予定）

<イメージパース>



- 既に認定済の4件の定員（約430人）に加え、今回提案する代々木公園への設置で合計の定員は約550人
- 東京都は、まずは1000人を目指し、関係自治体との調整を進めていく方針

<荒川区 都立汐入公園における特例活用>

- ・ 現在、汐入地域の学童クラブは、ファミリー世帯の急増により利用児童数の増加が続いている状況。
- ・ 汐入東小学校の本校舎内に余裕教室はなく、近隣での用地確保も困難な状況。



・特例を活用し、都立汐入公園に定員60人（予定）の学童クラブ（放課後に、小学生を預かる施設）を整備。

<適用区域>



施設概要

所在地：都立汐入公園内第二駐車場脇
実施主体：荒川区（公設民営）
占有面積：約200㎡
整備施設：学童クラブ
（放課後児童健全育成事業の用に供する施設）
開設日：平成30年4月1日（予定）
定員：60人（予定）

- 昨年11月、都立汐入公園において全国で初めて保育所の設置が認定
- 今回提案の学童クラブも全国初の認定事案



今後も東京都は各地域のニーズを踏まえ、都立公園のスペースを有効活用

(2) 外国人材による家事支援外国人受入事業の特例活用について

- 女性のより一層の活躍促進のためには、働き方の見直しとともに、家庭における負担を軽減することも重要。家事支援サービスの利用促進はそのための有効な手段
- 家事支援外国人材の受入れは、家事支援サービス分野の裾野を広げ、女性の活躍推進とともに、海外の高度金融人材等の誘致推進にも貢献

< 今後のスケジュール >

東京都と国の機関（内閣府、東京入国管理局、東京労働局、関東経済産業局）により構成される「第三者管理協議会」を設置（平成28年11月目途）



事業者の公募・選定

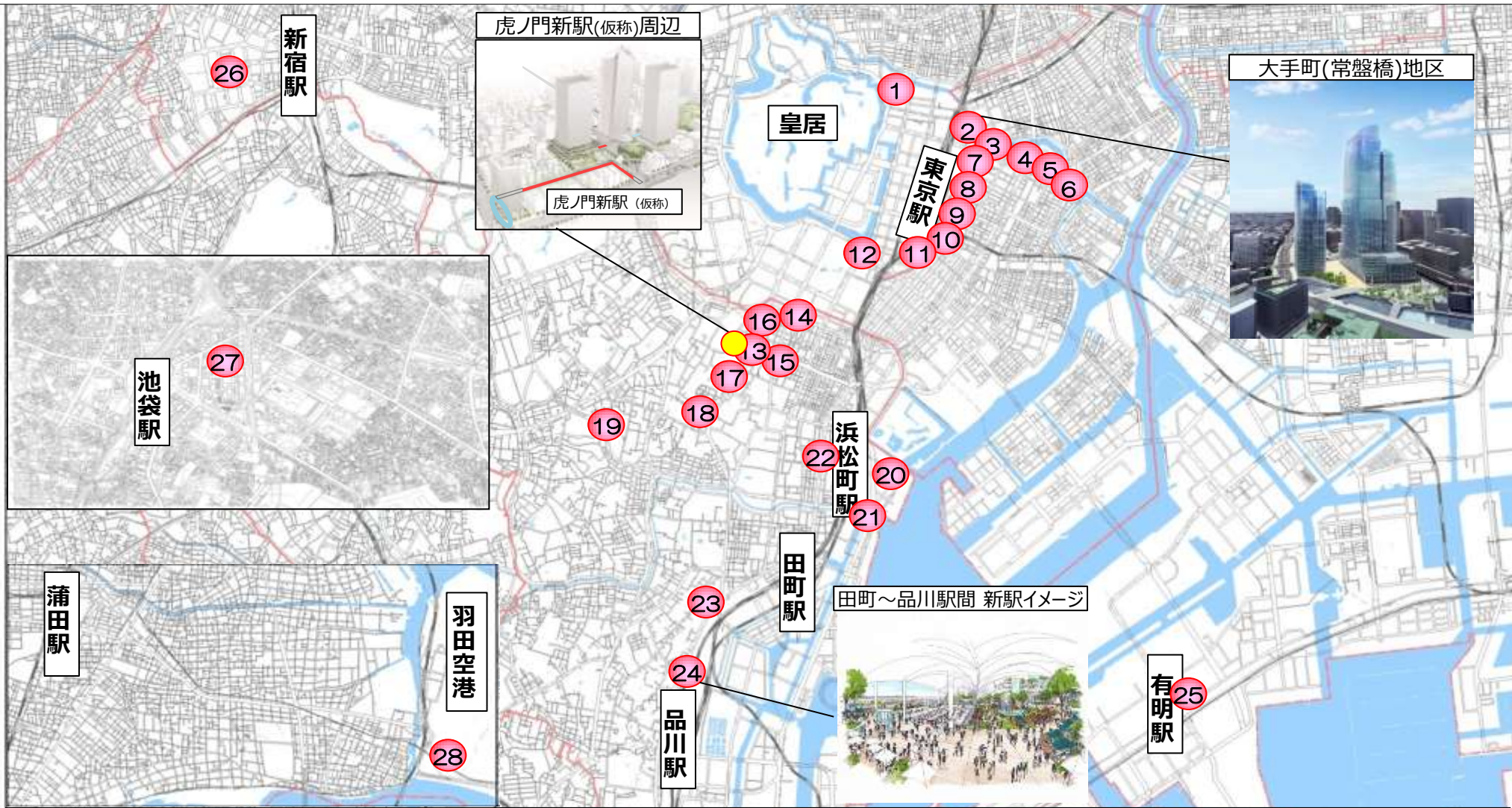
- 実施区域 : 東京都内全域
- 業務範囲 : 炊事、洗濯、掃除、買い物、児童の日常生活上の世話 等

都市再生の推進

○ 東京都は現在、28のプロジェクトを都市再生の特例対象とし、都市計画決定・着工目標を掲げ、スピーディに整備

➡ これらにより**約10兆円の経済波及効果**を見込む

➡ 今後は、東京駅、虎ノ門新駅周辺に加え、新宿、池袋、田町・品川駅周辺等においても大幅拡大



○ 今回、28のプロジェクトのうち、豊島区庁舎跡地、虎ノ門四丁目地区、臨海副都心有明地区の3プロジェクトで、着工目標をクリアー

➡ 2020年の東京オリンピック・パラリンピックまでに開業、世界中の人々を惹きつける東京の魅力の一つとして大いなる賑わい創出に貢献

【豊島区庁舎跡地】（豊島区、東京建物株、(株)サンケイビル）

平成32年5月 竣工予定

○ 豊島区庁舎跡地等を活用し、「国際アート・カルチャー都市」構想の実現に資する8つの劇場による国際的な文化情報発信、新たな賑わい創出拠点形成

➡ オペラ、バレエ、ミュージカル、歌舞伎、日本の伝統芸能の公演等を行い、国内外の来訪者を誘引



中池袋公園を囲む賑わいイメージ

【虎ノ門四丁目地区】（森トラスト株式会社）

平成32年3月 竣工予定

○外国人の生活をサポートする機能の導入

- ・多言語対応の生活コンシェルジュ（手続き支援、生活関連情報、観光情報等）
- ・大規模医療施設と連携した多言語対応の医療機能
- ・サービスアパートメント等の整備

○日本の地域資源を活用した産業の育成・海外展開を支援する機能の導入



【臨海副都心有明地区】（住友不動産株式会社）

平成32年3月 竣工予定



MICE関連施設

- ・大規模イベントホール
- ・アフターコンベンション施設等

ビジネス支援施設

- ・ホテル
- ・サービスアパートメント

先進医療の推進

(1) 先進医療の特例(保険外併用療養に関する特例)

- 現在、東京都では、**6医療機関**(※)において、**先進医療の特例**(保険外併用療養の特例等)を活用した**革新的な創薬・医療機器のスピーディな開発**が進められている。(※)がん研究会、慶應義塾大学病院、国立がん研究センター、順天堂大学医学部附属順天堂医院、東京医科歯科大学、東京大学附属病院 (50音順)
- 今回、追加提案の「**都立小児総合医療センター**」は、**日本最大規模の小児病床数と多くの専門診療科**を有し、小児特有の**稀少疾患をはじめとする豊富な臨床症例**
- 今後、特区の活用により、**先進的小児医薬品・医療機器をスピーディに提供**し、全ての子供に安心・安全な医療を実現

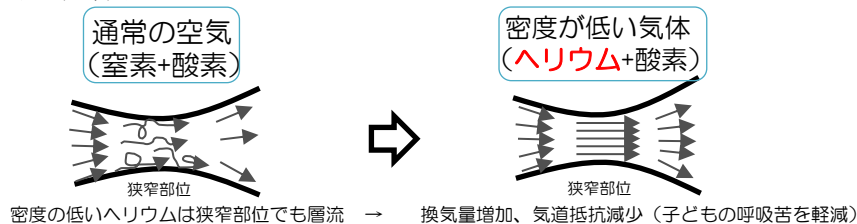
生まれつき気管が狭い子供等への治療

～気道狭窄病変(※1)に対する吸入ガス併用療法(※2)～
(きどうきょうさくびょうへん)

小児集中治療室の超重症児に、**気道抵抗を減少させるヘリウム・酸素混合ガス**を使用し、人工呼吸の効果を高める

(※1) 肺に通じる空気の通り道が細くなっている状態のこと。呼吸困難などの症状をきたす。先天的な狭窄の場合など、外科的治療が必要になる場合もある。

(※2) 米承認済み



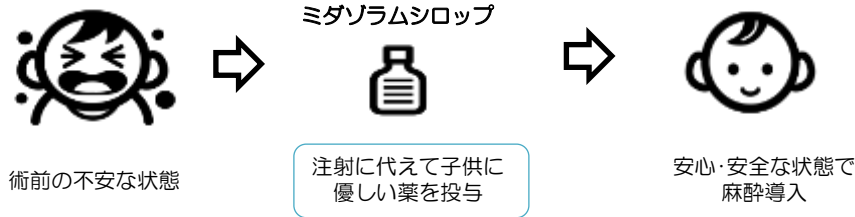
注射がいない麻酔を子供達に提供

～ミダゾラムのシロップ製剤(※1)の経口内服療法(※2)～

小児の**麻酔前投薬**として、**従来の注射製剤投与から経口内服薬**に剤形変更し、**シロップ製剤**を活用した医療を提供

(※1) 手術前の麻酔前投薬として、手術に対する不安感や恐怖を取り除くことで、円滑な麻酔導入につなげる

(※2) 米・独承認済み



(2) 国家戦略特区支援利子補給金の活用

- 高度医療施設等(多発がんに対する放射線治療設備)の整備・運営を行うために国家戦略特区支援利子補給金を活用。

ゆこうかい

- ・実施主体は、医療法人社団愈光会
- ・多発がん治療に対する放射線治療における高い実績(局所制御率80%)。
- ・新クリニック開設に伴う新たな最新鋭の放射線治療設備の導入に利子補給金を活用。

新規規制緩和要望 (1) 国際金融都市の実現

○ 様々な金融機能が集積する大手町から兜町地区を2020年には、海外の高度金融人材が集積するショーケースへと大改革

グローバルビジネスハブ東京

金融ビレッジ

聖路加メディローカス
における外国人医師特例
(9月診療開始予定)

日本橋ライフサイエンス
ビルディング

国家戦略特区の取組

5つの都市再生特例プロジェクトにおける金融ビジネス
交流拠点のスピーディな整備

日本銀行

日本橋ライフ
サイエンスハブ

金融機関等の集積

永代通り 大手町～兜町地区

フィノラボ

EGG JAPAN
(日本創生ビレッジ)

東京証券取引所

仲通り・行幸通り
エリマネ特例
国際イベントの展開

丸の内仲通り
行幸通り

東京駅

JPビル

来年度から東京都は「ビジネスコンシェルジュ東京」において
金融系企業設立に向けた金融ワンストップ支援サービス
(金融関係法令の手続相談・生活相談等)を開始

日本橋兜町・
茅場町一丁目

日本橋川

- 主な銀行・証券会社・保険会社本店
- ビジネス交流拠点
- 製薬関連企業

<新規規制緩和要望>

○ 東京都に進出する金融系企業の高度金融人材等に対して、「高度人材ポイント」を特別加算する
国家戦略特区の特例を要望 (家事使用人等の出入国管理上のメリット)

⇒ 東京都による金融系企業の誘致促進事業との連携により、日本への呼び込み強化

新規規制緩和要望 (2) 「島焼酎特区」

- 青ヶ島村産の焼酎「あおちゅう」を蒸留する際、最初に生成される原酒（アルコール度数約60度）は、^(はなたれ)「初垂れ」として珍重。一方で、現行の酒税法上、原料用アルコールの製造免許に必要な年間数量規制（6キロ以上）により、販売が困難
- 規制緩和により、この原酒を島内だけで販売できるようにすれば、島でしか飲めない「幻の焼酎」というブランド化が可能になり、観光振興・地方創生に貢献【税制・法律改正】
- この他、檜原村（じゃがいも）、御蔵島村（へんご）についても、単式蒸留しょうちゅう（アルコール度数45度以下）の年間数量の規制緩和を要望【税制・法律改正】

	① アルコール度数による酒類の定義	② 製造免許に必要な年間製造見込数量	③ 要望の主体 * かつこ内は原料
原料用アルコール	45度超	6キロ以上	<p>青ヶ島村 (サツマイモ、麦)</p>  <p>サツマイモ = かんも</p>
単式蒸留しょうちゅう	45度以下	10キロ以上	<p>檜原村 (じゃがいも) ※ 現在、村外で製造する焼酎の村内製造を目指す</p>  <p>御蔵島村 (へんご (島天南星)) ※ 新たに村内での焼酎製造を目指す</p> 

青ヶ島村



カルデラ内からの星空



青酎伝承



御蔵島





じゃがいも焼酎

**第12回東京圏国家戦略特別区域会議
神奈川県資料**

2016年8月31日

神奈川県副知事 中島 正信

横浜駅周辺地区における国際ビジネス拠点機能の強化

～国家戦略特区を活用し、グローバル企業誘致に貢献する充実した生活環境を整備～

～横浜市都心臨海部におけるまちづくりの取組み～

次の時代の活力となる都心機能の強化

【都心機能を高める3つの視点】

国際ビジネス (International Business)

【IT・医療・環境・エネルギー等、先端技術・研究開発など】

【強化のポイント】

- ・国家戦略プロジェクトの推進によるビジネス環境の充実
- ・グローバル企業・人材の積極的誘致と、市内企業の国際展開支援
- ・外国人就業者が嗜好する職住遊近接の環境づくり
- ・外国人就業者の家族、留学生を受け入れる体制強化と環境づくり

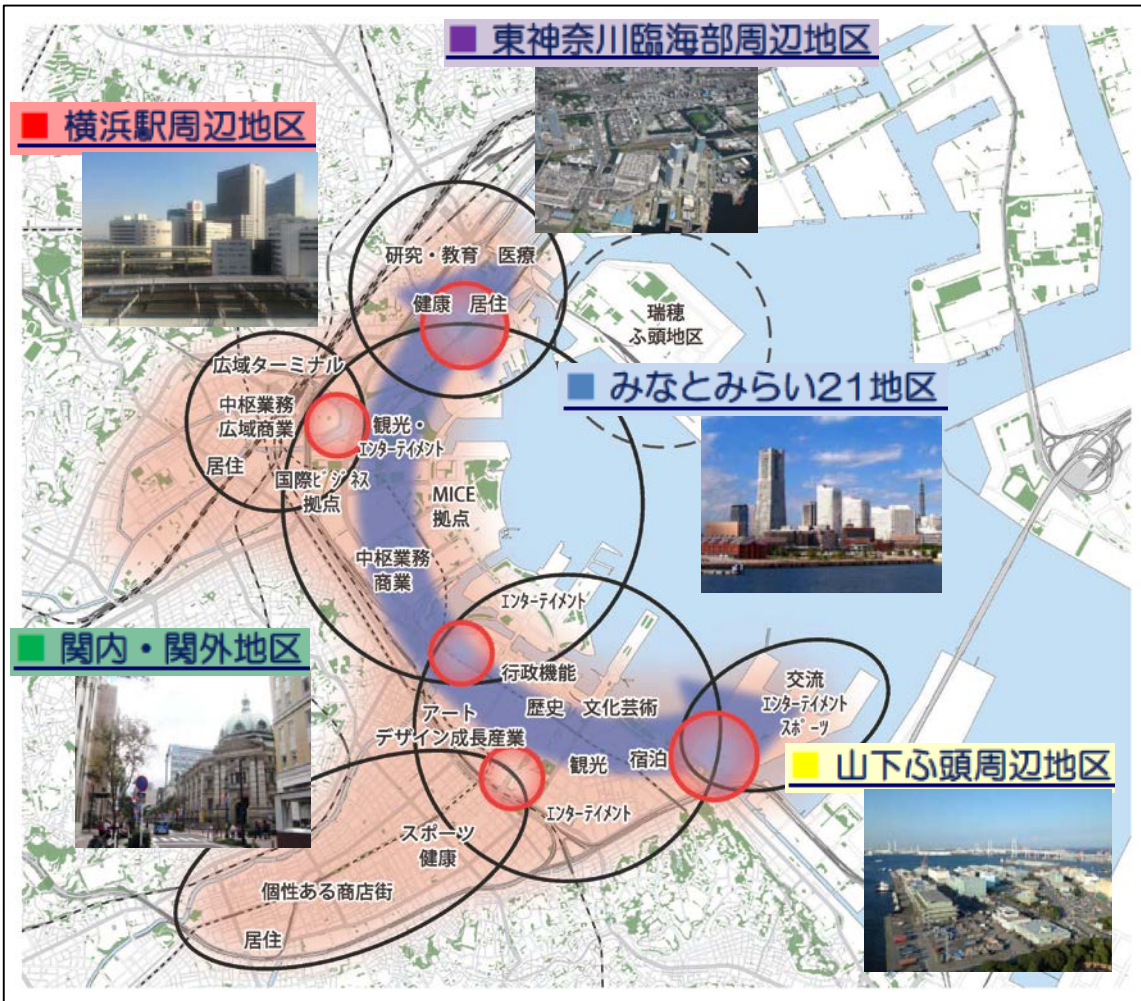
ホスピタリティ (Hospitality)

【観光・エンターテインメント・MICEなど】

クリエイティビティ (Creativity)

【文化芸術活動・映像・コンテンツ制作・デザインなど】

【恵まれた立地特性】



横浜駅周辺地区における国際ビジネス拠点機能の強化 ～国家戦略特区を活用し、グローバル企業誘致に貢献する充実した生活環境を整備～

グローバル経済活動拠点に近接した日本有数のターミナル駅に外国人居住者等の生活に必要な子育て施設やサービスアパートメント等を併設した住宅を整備！

【活用する特例①】

住宅容積率の特例【全国初】

容積率制限
500%

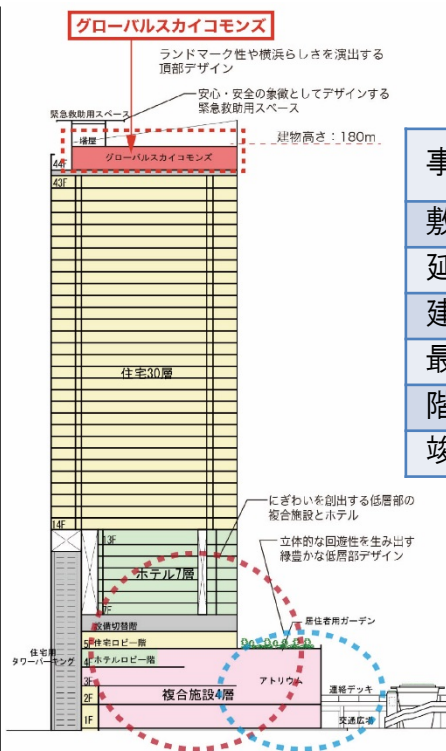
↓
都市再生特別地区
による緩和

680%

↓
住宅容積率を更に緩和
850%

【活用する特例②】

都市計画法のワンストップ特例



事業主体	横浜駅きた西口鶴屋地区 市街地再開発準備組合
敷地面積	約6,700㎡
延床面積	約80,000㎡
建物の高さ	約180m
最高高さ	約190m
階数	地上44階、地下2階
竣工時期	平成33年度(予定)

外国人が安心して暮らせる生活環境を整備

- ・優れた環境配慮デザイン
- ・充実した住宅内共用施設
- ・短・中期滞在外国人向けサービス
- ・多言語対応可能なメディカルモール
- ・24時間常駐多言語コンシェルジュサービス
- ・外国人受入れ可能な子育て支援施設
- ・防災・防犯機能 など

An aerial photograph of a coastal city. In the foreground, there is a large, circular stadium with a green field inside. To the right of the stadium is a sandy beach and the ocean. The city extends inland with various buildings, including a prominent tall skyscraper. The sky is clear and blue.

第12回東京圏国家戦略特別区域会議 千葉市提出資料

平成28年8月31日
千葉市長 熊谷 俊人

千葉市エリアマネジメント事業の目的

国内初の本格的なコンベンションセンターである幕張メッセ内で開催される大規模かつ国際的な会議・イベント等の実施に合わせて道路空間を活用し、**賑わいや魅力の創出**による街の活性化を図り、**MICE誘致を推進する。**

実施エリア及び事業主体

【実施エリア】 JR海浜幕張駅駅前広場及び幕張メッセ周辺道路

【事業主体】 株式会社幕張メッセ

幕張メッセは、幕張新都心の中核的施設として国際的な会議・イベントを年間757件開催、来場者約591万人を集客(平成27年度実績)

幕張メッセを中核としてエリアマネジメントを行うことで、その機能をより一層強化することが期待できる

グローバルMICE
強化都市として

MICEの魅力向上

街の賑わい創出

幕張新都心の
街全体をあげて目指す

産業の
国際競争力
の強化

国際的な
経済活動の
拠点形成

(写真：幕張メッセ外観)



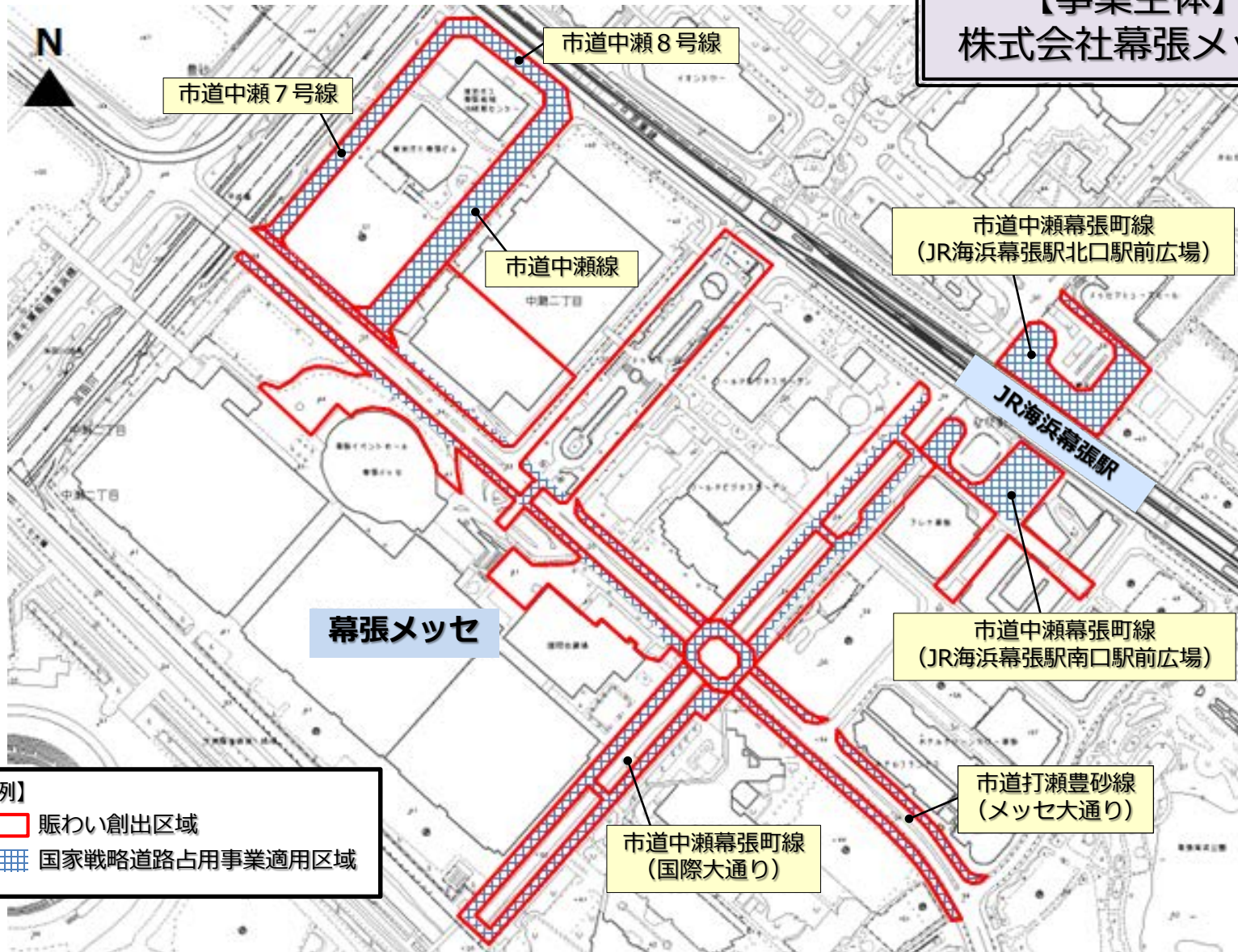
エリアマネジメントの民間開放

～コンベンション機能を活用した魅力的な道路空間の創出～

計画認定申請

国家戦略道路占用事業の適用区域

【事業主体】
株式会社幕張メッセ



エリアマネジメントの民間開放

～コンベンション機能を活用した魅力的な道路空間の創出～

計画認定申請

国家戦略道路占用事業で想定されるイベント等のイメージ



活用予定イベント

○ CYCLE MODE international 2016 【H28.11.4～6】

…スポーツ自転車各種メーカーが多数出展し、県外からも多くの自転車ファンが集まる、日本最大の自転車ショー

第1回JBCF幕張新都心クリテリウム 【H28.11.5】

…JBCF(全日本実業団自転車競技連盟)に所属する選手による自転車レースイベント

○ TOKYO AUTO SALON 2017 【H29.1.13～15】

…日本が誇る世界最大級のカスタムカーイベント。チューニング・ドレスアップの総合展示会

○ Gastech Japan 2017 【H29.4.4～7】

…グローバルの天然ガス・LNGのサプライチェーンなど、エネルギー関係者に向けた業界最大級の国際イベント(日本初開催)